

建築展 の 建築展

早稲田大学
西早稲田キャンパス
55号館アトリウム

2025.1.23(木)~2.8(土)

10:00~17:00

入場無料

※日曜休校

【イベント】

講演会

「1/1から1/nの建築 建築を展示すること」

宮本佳明

【日時】1.24(金) 17:15~18:30

【場所】55号館1階第1会議室

シンポジウム

「建築展の建築家 在野での学びと今」

座二郎 佐藤敬 斎藤信吾

【日時】2.1(土) 14:00~16:00

【場所】55号館1階イノベーションラボ

講演会

「フィクションと現実の建築のあれこれ」

漫画家・大童澄瞳

【日時】2.6(木) 14:00~16:00

【場所】57号館201号室

【主催】早稲田大学建築展

【後援】早稲田大学建築学科 稲門建築会

模型、図面、ドローイング。ここには無い建築をいかに表現するか。

1/1から1/nへ、建築の展示と表現について考える。

SDレビュー、寺田倉庫、Gallery間、ヴェネチアビエンナーレなど、建築を展示する展示会は世界各地で行われている。こうした建築展は、展示対象そのものを展示しないという点で特徴的なものである。例えば美術展では巨大な現代アートや絵画が、博物展では本物の標本や遺跡がそれぞれ実際に展示される。しかし建築展では建築そのものを展示することはできない。ゆえに模型やドローイング、モックアップなど様々な媒体を通して建築の展示が試みられてきた。

本展示会ではこうした建築展のあり方を、早稲田建築の伝統的な学生有志団体「建築展」の活動から紐解いていこうとするものである。「建築展」は長い歴史の中で、様々なプロジェクトを通して建築を展示しようとしてきた。こうした「建築展」の歴史とその展示を一覧し、未来の「建築展」のあり方と建築展のあり方を考えようと思う。

【展示概要】

建築展の建築展

【会場】早稲田大学 西早稲田キャンパス 55号館アトリウム

【会期】2025.1.23(木)~2.8(土) ※日曜休校

【開催時間】10:00~17:00

【入場料】無料

【主催】早稲田大学建築展

【後援】早稲田大学建築学科 稲門建築会

【登壇者プロフィール】



宮本佳明

1988年アトリエ第5建築界設立、2002年宮本佳明建築設計事務所に改組。大阪芸術大学助教、大阪市立大学大学院教授などを経て、現在早稲田大学建築学科教授。早稲田大学芸術学校校長。代表作に「[ゼンカイ]ハウス」「クローバーハウス」「澄心寺庫裏」など



座二郎

描く建築家。大手ゼネコンに勤務しながら、通勤電車のなかで漫画を描き始める。2012年から青年コミック誌「ビッグコミックスベリオール」のWEBで漫画を連載。2012年第16回文化庁メディア芸術祭のマンガ部門で入選。2016年、絵本「おおきなでんしゃ」を上梓。



斎藤信吾

建築家。斎藤信吾建築設計事務所代表。早稲田大学講師を経て、東京理科大学助教。著書に「菊竹清訓 | 山陰と建築」等、作品に「大井町駅前公衆便所」、「大阪・関西万博休憩所施設」、「西尾市生涯学習センター」等。



佐藤敬

早稲田大学大学院修了。石上純也建築設計事務所勤務を経て2019年KASAを設立(共同主宰)。2023年より横浜国立大学、2024年より早稲田大学非常勤講師。受賞歴にSDレビュー「鹿島賞」、ヴェネチアビエンナーレ国際建築展「特別表彰」など



大童澄瞳

1993年生まれ、神奈川県出身。高校では映画部に所属。その後、漫画を描き始め2015年コミティア111に出品。2016年「映像研には手を出すな!」にて連載デビュー。2020年同作のアニメ化に際し、ED映像を手掛けたことで、アニメーターとしてもデビュー。

【イベント】

講演会

「1/1から1/nの建築 建築を展示すること」

【登壇者】宮本佳明

【日時】1.24(金) 17:15~18:30

【会場】55号館1階第1会議室

1996年「第6回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展 日本館代表」で金獅子賞を受賞。その後もKIRIN PLAZA OSAKAでの個展(2005年)や「あいとりエンナーレ2013」への出展を行い、昨年、宝塚市立文化芸術センターにて開催された個展「入るかな? はみ出ちゃった。〜宮本佳明 建築団地」では1/1で建築を展示する試みを行うなど、様々な場で建築の展示を模索されてきた宮本先生による「建築を展示すること」についての講演会です。

シンポジウム

「建築展の建築家 在野での学びと今」

【登壇者】座二郎(1996)、佐藤敬(2008)、斎藤信吾(2008) ※()内は建築展活動年

【日時】2.1(土) 14:00~16:00

【会場】55号館1階インフォメーションラボ

1957年から建築学科の伝統的な有志団体として活動を続けてきた「建築展」。学生時代にこの場で活動し、現在は建築家として活躍する3人が再び集結します。それぞれの現在の活動を紹介するとともに、当時の「建築展」での活動を振り返ります。学校教育とは異なる軸で学生が活動していく「在野での学び」の意義や、それを通して得られたものなどを話し合います。

講演会

「フィクションと現実の建築のあれこれ」

【登壇者】漫画家・大童澄瞳

【日時】2.6(木) 14:00~16:00

【会場】57号館201号室

漫画「映像研には手を出すな!」の作者・大童澄瞳さんをお迎えします。同作の舞台は複雑に入り組んだ学校建築であり、魅力的な空間が多く描かれます。漫画家がフィクションの中で世界観を作り上げる行為は建築家が行う設計行為とどこか似ているのではないのでしょうか。建築とは異なる視点から「まだ見ぬ世界を表現する方法」について学生とのディスカッションを交えて講演を行います。

【アクセス】

鉄道

副都心線：西早稲田駅に直結

JR山手線：高田馬場駅から徒歩15分

西武新宿線：高田馬場駅から徒歩15分

東西線：早稲田駅から徒歩22分

都バス

新宿駅西口：早稲田、早大理工前バス停

高田馬場駅：九段下、早大理工前バス停



【お問い合わせ】

建築展メールアドレス
kenchikuten.waseda@gmail.com



Instagram
@wsd_kenchikuten



X
@kenchikuten_wsd



Facebook
@ten.kenchiku